

イタリア
ナポリ喜劇を
研修生が魅せます

インナー ヴォイス

—内なる声—

Le Voci di Dentro

2013.

2.6 (水) 6:30 7 (木) 1:30/6:30 8 (金) 1:30

作 | エドゥアルド・デ・フィリッポ

翻訳 | 里居正美 上演台本・演出 | 栗山民也



どこまで「人間」に迫れるか！ 「喜劇」を演じきれるか！



人間観察の達人、イタリアの国民的劇作家 デ・フィリッポの傑作に
第6期生が3年間の集大成として取り組みます。

作 | エドゥアルド・デ・フィリッポ 翻訳 | 里居正美 上演台本・演出 | 栗山民也

美術 | 長田佳代子 照明 | 鈴木武人 衣裳 | 中村洋一
音響 | 福澤裕之 舞台監督 | 米倉幸雄

ナポリ演劇の申し子のようなエドゥアルド・デ・フィリッポ (Eduardo De Filippo (1900-1984)) は、その生涯に63本の戯曲を書きました。ノーベル文学賞の候補にまでなりましたが、あまりにも大衆の人気の大きすぎたことが影響して、もらえなかったという逸話もあるほど、イタリアの国民的劇作家です (ちなみに葬儀は国葬として行われた)。

ナポリはとても民衆演劇が盛んな町ですが、デ・フィリッポの劇は、ナポリの貧困や悪徳のなかで、それぞれの人生の悲哀を抱えて誰もが町の主役のような顔をして登場します。

一方でデ・フィリッポは、同じイタリアの劇作家で、ノーベル文学賞受賞者のルイジ・ピランデルロの影響を受けているといわれ、その共通点としてイリュージョン、幻想、幻影があげられます。

この『インナーヴォイス』も、ナポリの民衆劇の伝統を受け継ぎ、ナポリ市民の生活を見事に活写した人間喜劇。

2年間にわたる基礎訓練と1年間の舞台実習を経てきた6期生が、その集大成として演劇研修所長でもある栗山民也の演出で、この人間讃歌のイタリア喜劇に挑みます。

新国立劇場演劇研修所 第6期生



池田朋子



沖田 愛



落合千恵



杉山みどり



西井裕美



南 名弥



森川由樹



横山友香



木村圭吾



田部圭介



玉田裕太



野口雄作



森下庸之



頼田昂治

[公演日程]

2013.2月

6日 (水) 6:30

7日 (木) 1:30/6:30

8日 (金) 1:30

開場は開演の30分前です。

[前売開始]

2012.12月21日(金)

[チケット料金 (税込)]

A席 3,000円 B席 2,500円

Z席 1,500円 (当日のみ)

学生割引 (高校生以下) 1,000円

インターネット予約のみ。アカデミック・プランに会員登録のうえ、アカデミック・プランサイトからご購入ください。

<http://www.nntt.jac.go.jp/academic/>

- 各種割引の適用はありません。
- 車椅子をご利用のお客様はボックスオフィスまでお問い合わせください。
- 開演中のご入場・ご着席はご遠慮ください。
- 就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。
- お子様につきましても1人1枚チケットをお求めください。
- 公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。

[チケット取り扱い]

・新国立劇場ボックスオフィス

03-5352-9999

・Webボックスオフィス

<http://pia.jp/nntt/> (PC・携帯共通)

携帯版ボックスオフィスはこちら→



・チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 425-220)

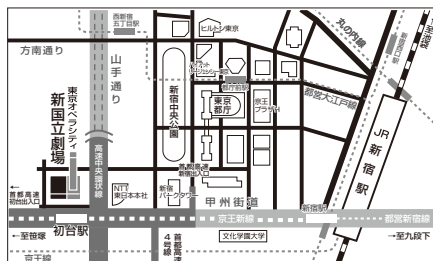
・インターネット予約 <http://pia.jp/t>
(PC・携帯共通)

NNTドラマスタジオ

研修所長 | 栗山民也

新国立劇場演劇研修所は、明晰な日本語を使いこなし、柔軟で強度のある身体をそなえた次世代の演劇を担う舞台俳優を育成しています。3年間の研修期間では、俳優としての基礎的な訓練を行うと共に、年次を追って様々な演劇のメソッドや考え方を学んでいきます。その上で緻密なテキスト分析を元にしたシーンスタディを経て、3年次には舞台実習を行います。

★演劇研修所 FaceBookページもチェック!!



新国立劇場

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1
TEL.03-5351-3011 (代)

<http://www.nntt.jac.go.jp/training/drama/>

京王新線 (都営新宿線乗入) 初台駅中央口直結
KEIO NEW LINE, HATSUDAI STATION